

平成 28 年度第 1 回探鉱技術委員会報告

探鉱技術委員会委員長 高山 邦明

開催日時・場所

平成 28 年 5 月 27 日(金) 15:30-17:30

場所：経団連会館 17 階 石鉱連会議室

参加者

高山委員長、山根副委員長、田村副委員長、小松、関口、石田、石本、朝田、原(崇)、寺本、平野、金子、鈴木、森田、石橋、安河内、下川、高橋、及川、渋谷、八木、早稲田、稲盛、原(彰)、今吉、峯崎、持永各委員、以上 27 名

議事内容

1. 探鉱技術委員会体制
 - 委員交代：下川氏 ⇒ 安河内氏 (JX)
2. 平成 27 年度地質・探鉱シンポジウム準備について
 - プログラム，司会，世話人の役割，および会場設置について確認
 - 地質見学会準備状況の確認
3. 平成 27 年度地質・個人講演について
 - 各セッションの司会を調整
 - 優秀発表賞審査員を決定．審査方法について議論
 - 会場係の役割を確認
 - H27 個人講演振り返りを確認。論文投稿推奨の有効性について議論。過去の投稿推奨数を確認して、効果を数字で確認するべきとの意見あり。
4. 石油技術協会連絡事項
 - 理事会報告（第 81 期第 1 回） / 幹事会報告（第 81 期第 1 回）
5. 分科会
 - 炭酸塩岩分科会座長から、EAGE 講演の共催提案があり、承認した。
 - 日時：2016 年 10 月 14 日（金）
 - タイトル：Permo-Triassic Carbonate Sequence of the Arabian Plate
 - 講演者：Prof Dr Michael C. Poppeleiter
 - 物探分科会座長から、SEG/AAPG Distinguished Lecture の共催提案があり、承認した。ただし、宿泊費用負担については、物探分科会座長が国際委員に再確認して、他案件と整合するように調整する。
 - 日時：2016 年 8 月第一週ごろ。1～2 時間程度

- タイトル：未定。”Geophysical Inversion: Which Model Do You Want”もしくは”Marine EM: The Past, The Present, and The Future”など
 - 講演者：Prof. Steven Constable
 - それぞれの開催場所は、INPEX/JOGMEC/JX 間で調整する。
6. 特別見学会（地質編）
- 実施計画概要(案)の紹介。10月27日に「南関東ガス田における水溶性天然ガスの生産施設と上総層群の代表的地層の現場見学会」を実施する。
7. 関連学会
- 日本地質学会第123年学術大会9/10-12@東京・桜上水の案内。5月30日アブストラクト受付開始、6月29日締め切り予定。招待講演者は小鷹長合同石油(株)社長、三田勲日本天然ガス(株)社長
 - 日本地球惑星科学連合大会(6/22-26)へのブース出展について報告。詳細は次回委員会。
8. 探鉱技術委員会の今後の課題について
- ①委員数の適正化、②委員のリフレッシュ・女性参加、③分科会の活性化、④日本の石油会社の探鉱開発 G&G の課題の把握・共有、⑤大学との交流・協働の推進について、高山委員長より提言。今後のアクションプランについては次期委員長に委任する。
9. 探鉱技術員会地方開催について
- 次回（平成27年度第2回）探鉱技術委員会
 - 日程：7月8日（金）
 - 会場：石油資源開発(株)会議室
 - 第3回 JX
 - 第4回 MOECO or 伊藤忠
 - 第5回 INPEX
 - 第6回 産総研

以上